



| 令和元年9月3日(火) 岐阜県発表資料 | | | |
|---------------------|-------|-------|------------------|
| 担当課 | 担当係 | 担当者 | 電話番号 |
| 地域スポーツ課 | 施設整備係 | 中島 洋之 | 内線 2945 |
| | | | 直通 058-272-8789 |
| | | | FAX 052-278-2604 |

にぎりご 御嶽濁河高地トレーニングセンター宿泊棟の竣工式を開催します

県では、2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックに向け、日本を代表する高地トレーニングエリアとして注目されている飛騨御嶽高原高地トレーニングエリアへの合宿誘致を推進しています。

このたび、同エリア内の滞在型高地トレーニング施設である「御嶽濁河高地トレーニングセンター」の宿泊機能を拡充し、更なる高地トレーニング利用者の増加を目的として、新たに宿泊棟を整備しました。ついては、下記のとおり竣工式及び内覧会を開催しますのでお知らせします。

記

<竣工式>

日時 令和元年9月10日(火) 13:30~14:00 (受付 13:00~)

※雨天決行

場所 御嶽濁河高地トレーニングセンター(下呂市小坂町落合2376-1)

※センター玄関前にて受付、式典を実施します。

内容 主催者あいさつ、来賓祝辞、テープカット

※地元の飛騨小坂獅子舞保存会による獅子舞演舞により、式典に華を添えていただきます。

出席者 平木 省 岐阜県副知事
 伊藤 秀光 岐阜県議会議員
 松村 多美夫 岐阜県議会議員
 高殿 尚 岐阜県議会議員
 今井 政嘉 岐阜県議会議員
 服部 秀洋 下呂市長
 西倉 良介 高山市副市長
 増田 和伯 (公財)岐阜県体育協会専務理事
 本多 幸希 トーエネック陸上競技部コーチ (ほか(約40名))

<内覧会>

竣工式終了後、施設内覧会を実施します。(14:30終了予定)

<御嶽濁河高地^{にぎりご}トレーニングセンターの施設ロゴマークについて>

宿泊棟の竣工に合わせ、御嶽濁河高地^{にぎりご}トレーニングセンターのロゴマークを作成しましたので、竣工式において披露します。

<施設の概要>

所在地：下呂市小坂町落合2376-1

(御嶽濁河高地^{にぎりご}トレーニングセンター敷地内)

電話：0576-62-3088

面積：建築258.44㎡、延床468.22㎡

構造：鉄骨造2階建

総工費：約2億6千万円

主な施設：洋室(バス・トイレ付)10室(20名)、談話室

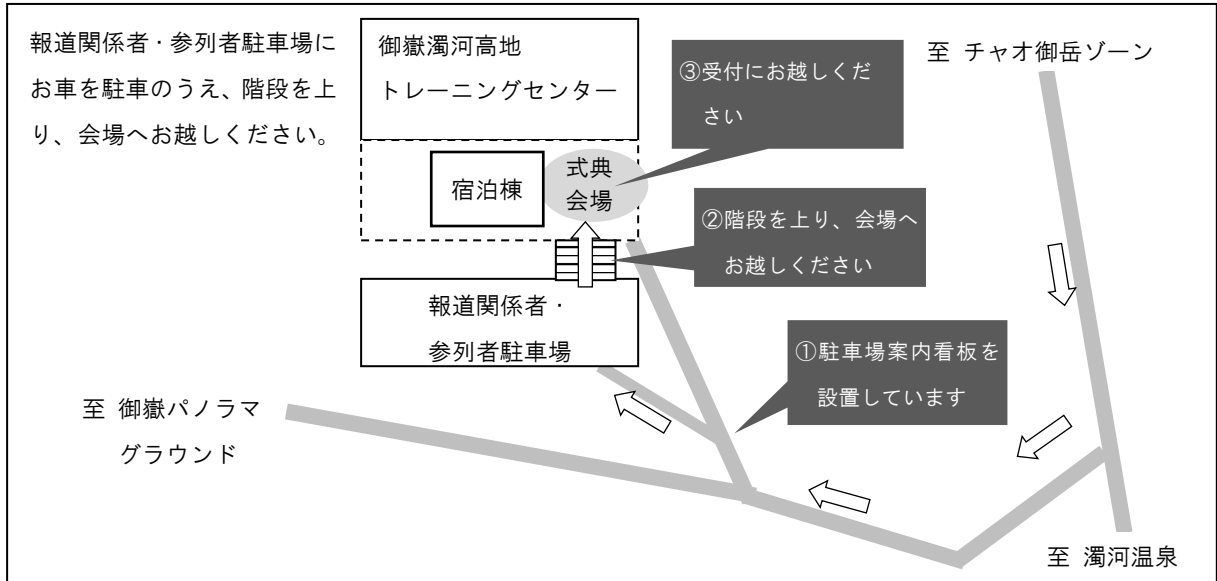
利用料金：1人1泊 12,250円

※食事代(3食)、トレーニング室利用料、入湯税含む

施設外観：
(パース)



<会場へのアクセス>



(参考情報)

■「御嶽^{にぎりご}濁河高地トレーニングセンター」の概要

指定管理者：(公財) 岐阜県体育協会

営業期間：4月から10月末まで

主な設備：宿泊室、食堂、浴室(温泉)、体育館、トレーニング室

主な機器：エアロバイク、ウェイトトレーニング機器、低酸素室、高気圧酸素カプセル

宿泊定員：173名(宿泊棟含む)

■「飛騨御嶽高原高地トレーニングエリア」の概要

○文部科学省指定ナショナルトレーニングセンター高地トレーニング強化拠点施設

○標高1,200~2,200mに位置する4つのエリアからなる高地トレーニングエリア

○主な施設

[オケジッタ日和田高原ゾーン(標高1,200~1,400m)]

- ・日和田ハイランド陸上競技場(全天候型400mトラック6レーン)
- ・高根総合グラウンド(400mトラック、土グラウンド)
- ・池ノ原クロスカントリーコース(2コース)
- ・オケジッタロード(全長9km)
- ・開拓周回コース(1周8km)
- ・飛騨高山御嶽トレーニングセンター(宿泊施設付)
- ・飛騨日和田体育館等

[チャオ御岳リゾートゾーン(標高1,800~2,200m)]

- ・ウッドチップランニングコース(2コース)
- ・100m走路(全天候型3レーン)
- ・飛騨御嶽尚子ボルダーロード(全長7.9km)
- ・セコンドコース(1周400m)

[^{にぎりご}濁河温泉ゾーン(標高1,700~1,800m)]

- ・御嶽パノラマグラウンド(全天候型400mトラック6レーン)
- ・^{にぎりご}濁河温泉クロスカントリーコース(1周1.3km)
- ・^{にぎりご}御嶽濁河高地トレーニングセンター(宿泊施設付) ※今回宿泊棟の竣工式を実施

[鈴蘭高原ゾーン(標高1,300~1,400m)]

- ・鈴蘭高原クロスカントリーコース(1周5km)